

5 - 6 東海地方と伊豆半島西岸の上下変動の比較

Comparison of Vertical Movements between the Izu Peninsula and the Tokai District

東京大学地震研究所

Earthquake Research Institute, the University of Tokyo

東海地方においては 1962 年以来、建設省国土地理院により水準測量が行われている。1962 年以後は 1970 年と 1973 年に測量が行われ、特に 1976 年以降は年に 4 回測量が行われている。1976 年以降については毎年 7 月に実施された結果を使用して上下変動を調べた。

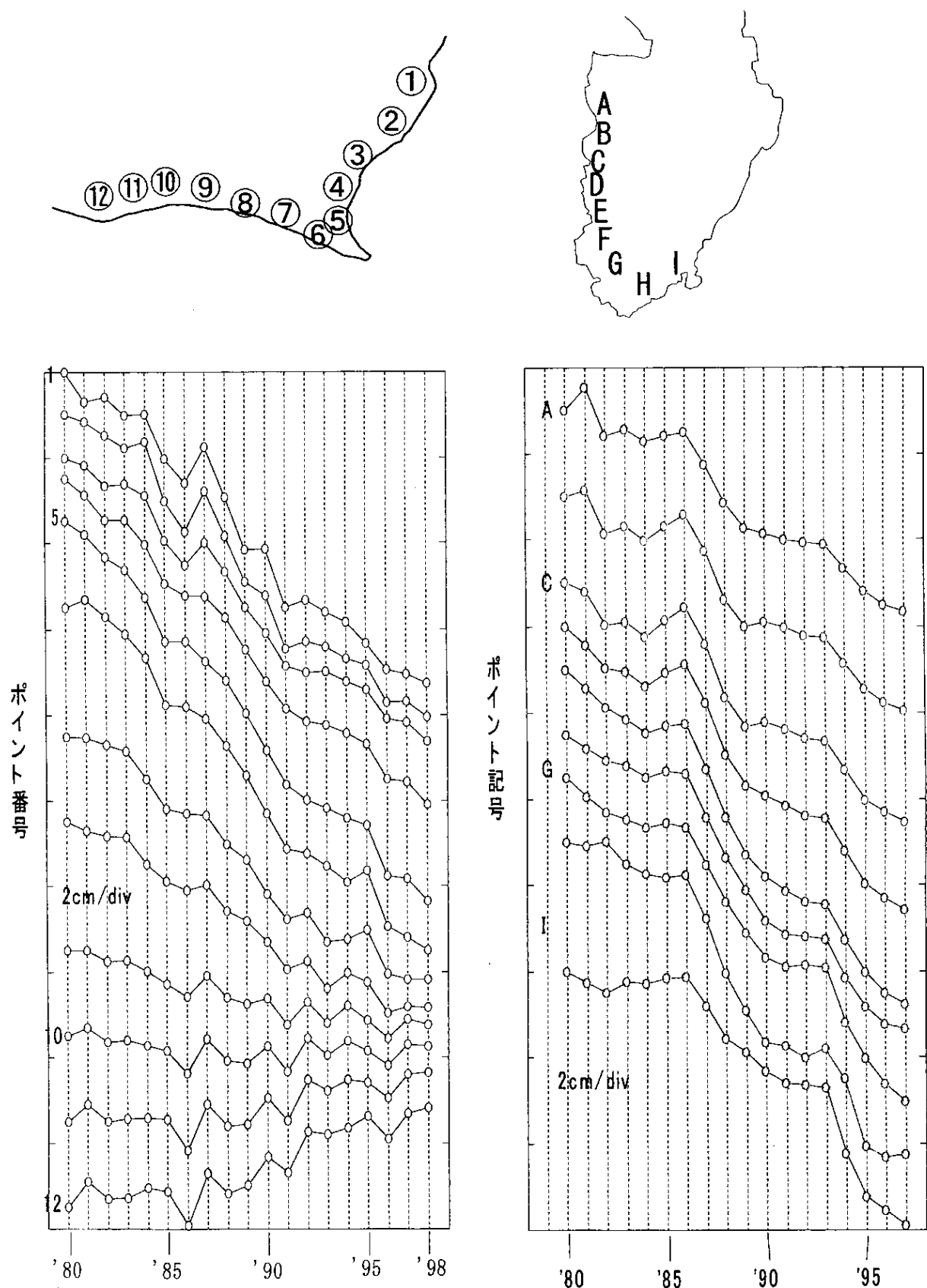
伊豆半島においては 1980 年以降、大体、東海岸においては 1 年ごと西海岸においては 2 年ごとに水準測量が行われてきた。東海地方と伊豆半島の上下変動については報告してきた^{1), 2)}。今回は駿河トラフを境に相對している東海地方と伊豆半島西部の上下変動を比較した。第 1 図には東海地方と伊豆半島西部の上下変動の時間変化を示している。

駿河トラフを境に相對しているところは沈降が継続している。第 2 図は空間変化を示している。上下変動が一様に継続していないことがわかる。第 3 図は東海地方と伊豆半島西部の上下変動の時間変化を同じ時間軸に並べたものである。同じように沈降が継続しているのが明らかである。第 4 図は沈降の比較をわかりやすくするために伊豆と東海のデータを隣り合わせに並べてある。ここで伊豆のプロットは 1 年シフトしてあり、星印のところが観測データのあるところである。比較をみると異なるところもあるが類似した変化もみられプレートの沈み込みおよび東海地震の予知を考える上で興味深い。

(石井 紘)

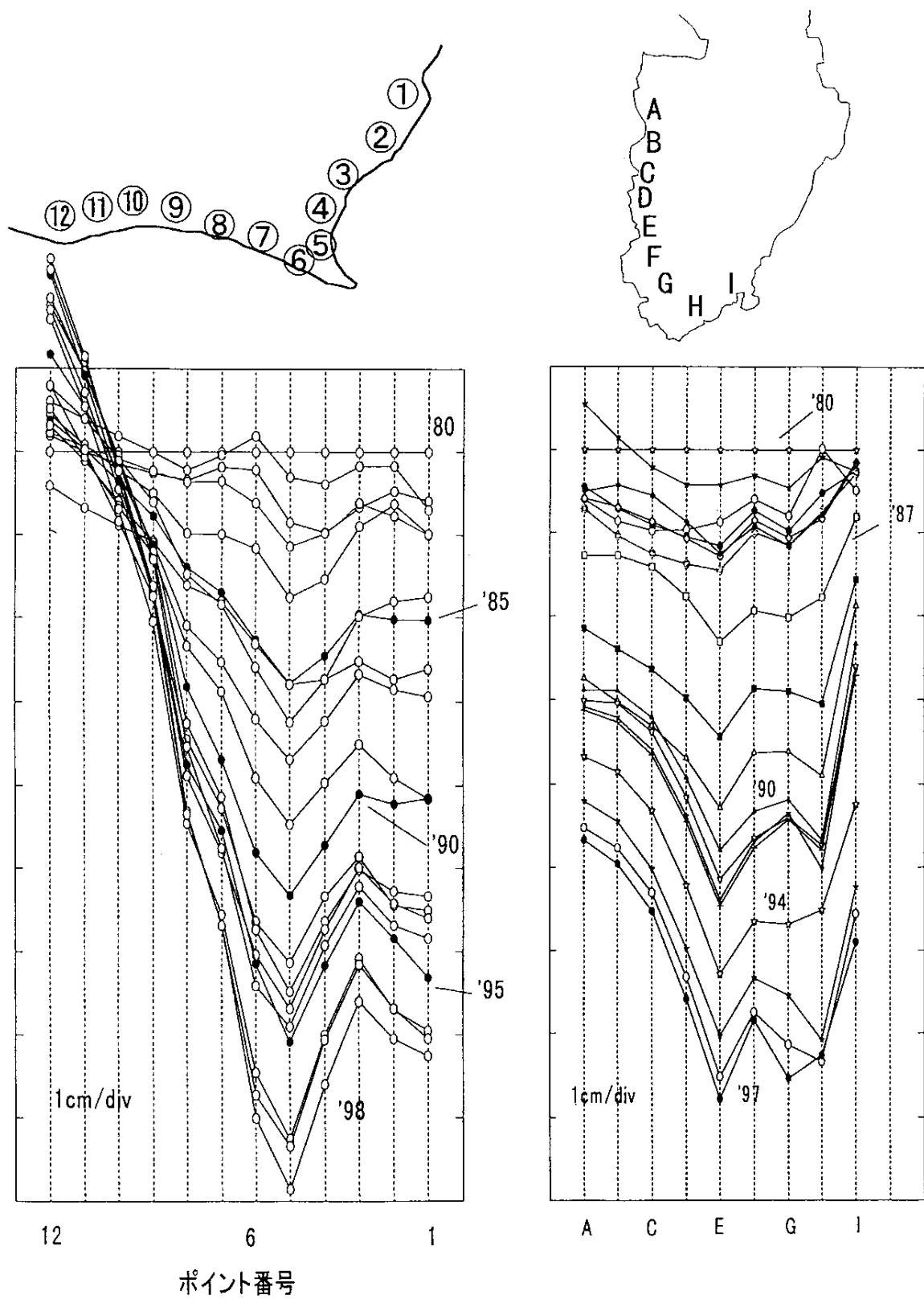
参 考 文 献

- 1) 地震研究所, 伊豆半島の上下変動について(1980~1997), 地震予知連絡会会報, **60**(1998), 306-310.
- 2) 地震研究所, 東海地方の上下変動(1962年 - 1998年), 地震予知連絡会会報, **61**(1999), 334-338.



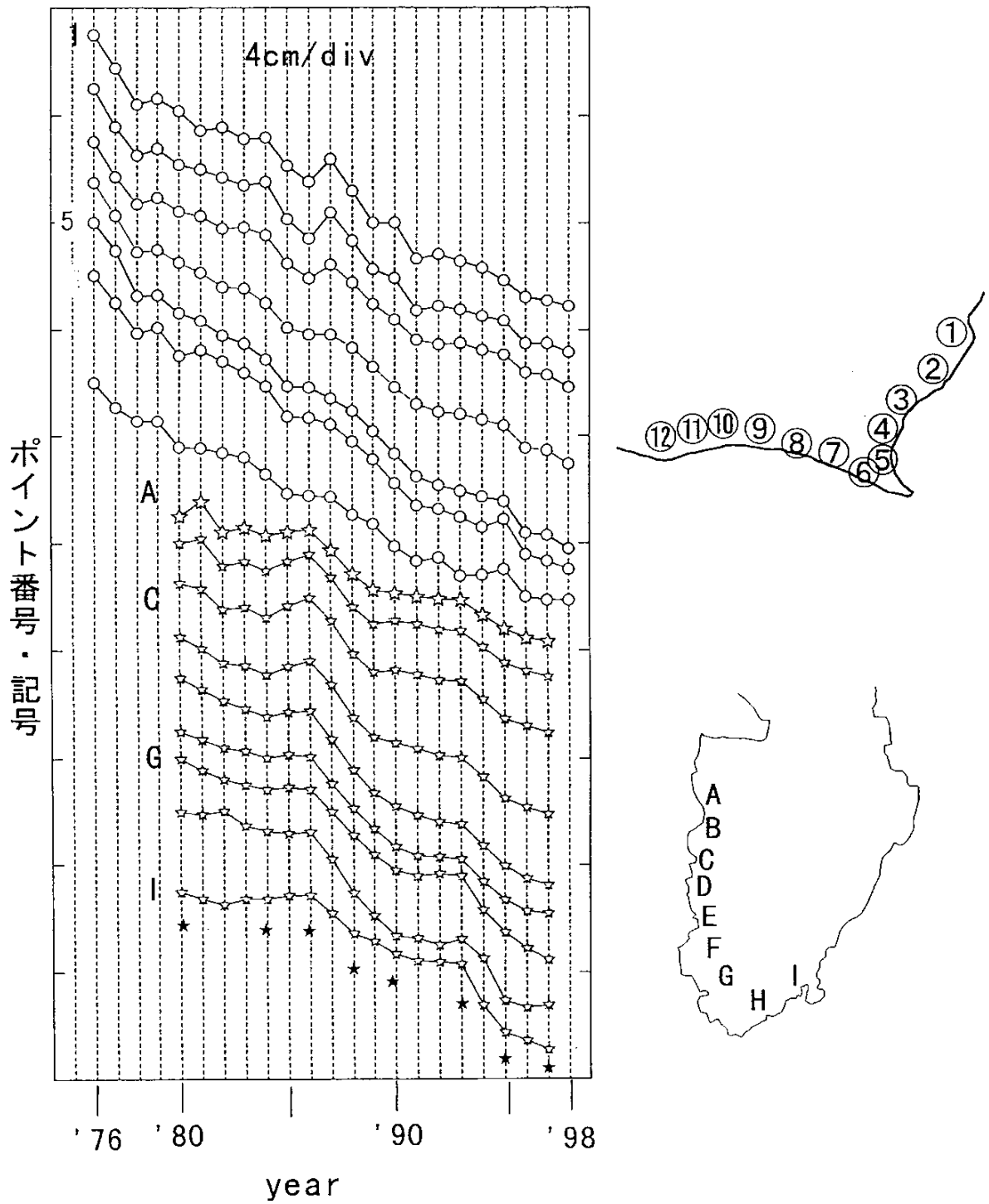
第 1 図 東海地方と伊豆半島西部の上下変動の時間変化

Fig.1 Time variation of vertical movements for the Tokai district and western part of the Izu peninsula



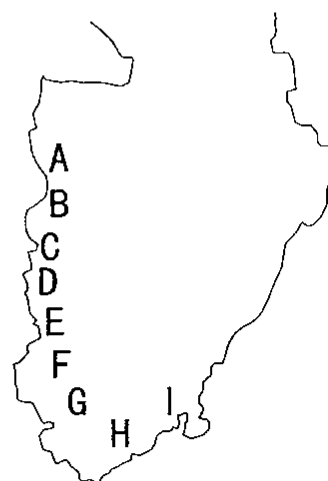
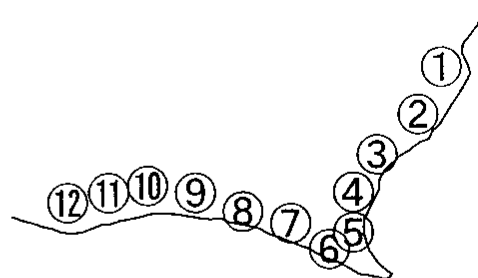
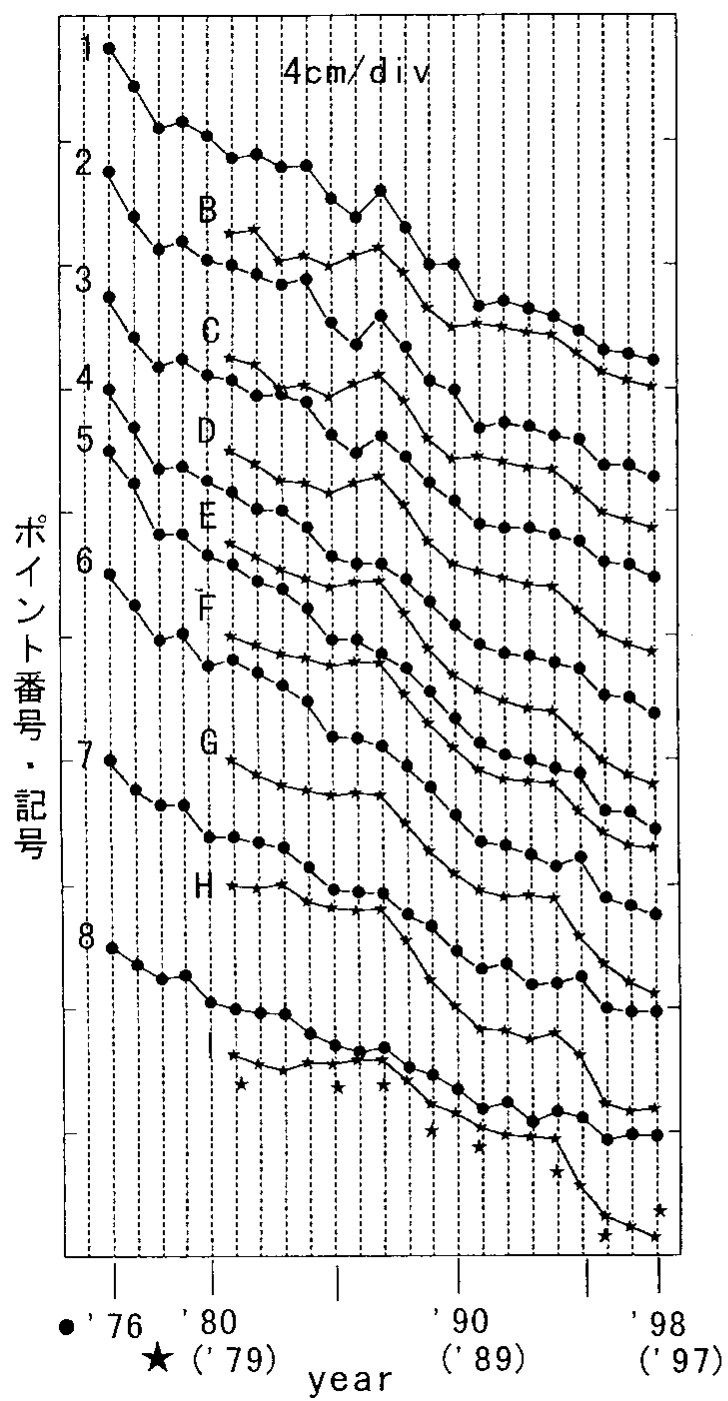
第 2 図 上下変化の空間変化

Fig.2 Space variation of vertical movements for the Tokai district and western part of the Izu peninsula



第 3 図 同じ時間軸に並べた東海地方と伊豆半島西部の上下変動の時間変化

Fig.3 Time variation of vertical movements on the same horizontal axis for the Tokai district and western part of the Izu peninsula



第4図 伊豆と東海の時間変化のデータを隣り合わせに並べたもの

Fig.4 Comparison of vertical movements for the Tokai district and western part of the Izu peninsula.

Time axis is shifted one year for the Izu plot.